

# PCR検査の抜本的拡充・自粛と補償は一体で



## 党議員団 「新型コロナ」市内一円で宣伝

15日に39県で「新型コロナ」の緊急事態宣言が解除された直後の17日、朝から夕方まで、日本共産党甲賀市議員団3人そろって市内一円で街頭宣伝を行いました。訴えの概要です。

### 思い切った財政支援、市民に寄り添った施策を

新型コロナウイルス感染拡大防止のためにはPCR検査を抜本的に拡大することは不可欠。しかし、滋賀ではこれまで一ヶ所しかなく、二カ所目のセンターが草津総合病院に設置された。滋賀県は県内四ブロックに検査センターを設置する方向だが、急いで増やす必要がある。

また医療崩壊を招かないためには、医療体制の拡充が必要。そのためには、思い切った財政支援が必要。滋賀は2

000床必要と言われているが、現在は、141床にとどまっている。目標達成のためには、地域医師会や民間病院とも連携して早期に整備することが必要である。

同時に、感染防止対策のための自粛・休業は、所得補償と一体でやるべき。国や県の制度では休業自粛の対象となっていない業種の方が経営困難となり、事業継続そのものが苦境にたたされている実態がある。

甲賀市も市独自の施策を進めていることは評価するが、さらに対象外となっている人たちへの支援をどうするのか課題である。

いのちと暮らしを守るため、思い切った財政支援と不要不急の事業を見直して、コロナ対策に振り替えることが必要。安倍政権は、韓国のように軍事費を削るなどの対応をすべき。特に消費税率を5%に戻すことなどの思い切った対応が必要。また、コロナ対策に与野党が知恵と力を合わせる今の国会に、国民の反対の声が大きくひろがっている検察庁改正法案の採決強行の許せない、撤回を求める。

検察庁法案見送り。国民が声上げれば政治は動く。世論を高め撤回に！

## 市長も出席、新型コロナウイルス感染症対策で 執行部と議会の意見交換会

党議員団からは山岡議員団長が出席

5月18日、新型コロナウイルス感染症対策に関して、市長出席のもと議会と関係する執行部との意見交換会が開催されました。

議会側の出席者は議会運営委員会の構成員で、日本共産党議員団からは山岡議員団長が出席。議会からは谷永兼二議長、林田久充、森田久生、橋本律子、橋本恒典、山中善治、戒脇浩、田中将之の各議員が出席。

この意見交換会は、6月議会を前に有効な対策のために意見が求められたもので、広報、生活支援、教育、子ども、医療、外国人、事業者などの分野で、各議員から多くの意見が出されました。

山岡議員は、事業者支援で支援の基準については直近の状況で判断。支援の対象外への援助も必要。PCR検査は、甲賀・湖南市で対象とするべき。上水道で県用水単価を引き下げるよう要請を。学力低下、生活リズムなど子どもへのサポートは再開当初から実施すべきなど積極的提案を行いました。

### 議会のうごき

- 5月11日(月) 議会運営委員会(小西議員)
- 5月12日(火) 議会改進黨特別委員会(小西議員)
- 5月14日(木) 総務常任委員会(山岡議員)
- 5月18日(月) 執行部との意見交換会(山岡議員)
- 5月20日(水) 厚生文教常任委員会(岡田議員)
- 5月21日(木) 産業建設常任委員会(小西議員)

### 6月議会の予定

- 6月5日(金) 本会議・開会
- 6月12日(金) 本会議・議案質疑、一般質問
- 6月15日(月) 本会議・一般質問
- 6月16日(火) 本会議・一般質問
- 6月17日(水) 本会議・一般質問
- 6月18日(木) 常任委員会
- 6月19日(金) 常任委員会
- 6月24日(水) 本会議・閉会

※請願の締切は5月29日正午です。

新型コロナ24時間受付「なんでも電話相談」 077-564-1201

10万円の定額給付金の申請など、困りごと・ご相談は下記の党議員、お知り合いの党员まで

## 日本共産党

### 甲賀市議員団ニュース

2020年 5月24日 第309号



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



小西喜代次  
信楽町勅旨 456  
Tel 83-0765  
Fax 83-0765



岡田 重美  
土山町南土山甲 78-15  
Tel 66-0696  
Fax 66-0696